

《担当者名》 高橋尚明 nao-takahashi@hoku-iryo-u.ac.jp 武田涼子 佐々木祐二 澤田篤史 長谷川純子 大須田祐亮 佐藤一成 中村宅雄 山根裕司 岩部達也 多田菊代 只石朋仁 阿部隆宏 谷口翔平 用田歩

【概要】

本授業科目は理学療法学の集大成科目として、3年半にわたって学んできた理学療法学に関する基礎および専門分野の学習成果を振り返り、理解が不十分であった項目を補いながら、理学療法士として必要な知識の整理統合を図る。

【学修目標】

これまで学んできた理学療法学に関する基礎および専門分野を総合的に復習し、それらの知識を統合して理学療法の実践に活用できるようになる。

1. 各疾患の病態像を説明できる。
2. 各種理学療法検査および治療法の意義や目的、正確な実施方法を説明できる。
3. 各疾患に対して必要な理学療法評価ならびに治療介入の基本的な考え方を説明できる。

【学修内容】

| 回 | テーマ | 授業内容および学修課題 | 担当者 |
|--------------|--------------------|--|--|
| 1) 6 | 疾患別理学療法 | 内科疾患、整形外科、脳血管障害 | 澤田篤史 山根裕司 佐藤一成 高橋尚明 多田菊代 阿部隆宏 |
| 7) 15 | 基礎系理学療法、その他疾患別理学療法 | 生体力学、運動療法、物理療法、理学療法評価法、補装具療法、ADL、理学療法概論、小児科学、神経・筋障害、脊髄損傷 | 大須田祐亮 岩部達也 佐々木祐二 中村宅雄 長谷川純子 武田涼子 只石朋仁 谷口翔平 用田歩 |

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験 100%

【教科書】

クエスチョン・バンク 「理学療法士・作業療法士 国家試験問題解説2025 共通問題」 メディックメディア
クエスチョン・バンク 「理学療法士 国家試験問題解説2025 専門問題」 メディックメディア

【学修の準備】

授業内容に該当するオンデマンド教材を予習（20分）、復習（20分）に活用すること。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

（DP3）理学療法士として必要な科学的知識や技術を備え、心身に障害を有する人、障害の発生が予測される人、さらにはそれらの人々が営む生活に対して、地域包括ケアの視点から適切に対処できる実践的能力を身につけている。

【実務経験】

高橋尚明（理学療法士） 武田涼子（理学療法士） 佐々木祐二（理学療法士） 澤田篤史（理学療法士） 長谷川純子（理学療法士） 大須田祐亮（理学療法士） 佐藤一成（理学療法士） 中村宅雄（理学療法士） 山根裕司（理学療法士） 岩部達也（理学療法士） 多田菊代（理学療法士） 只石朋仁（理学療法士） 阿部隆宏（理学療法士） 谷口翔平（理学療法士） 用田歩（理学療法士）

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関および研究機関での実務経験を活かし、理学療法領域全般の総合的知識を講義する。